

天鎮附近戰鬪詳報

步兵第三十聯隊第二大隊

22

0732

自九月二日
至九月七日

天鎖附近ノ戦闘詳報

歩兵第三十聯隊第二大隊

一 戦闘ニ影響ヲ及セシ天候氣象及戦闘地ノ状態

ノ天候氣象

2

九月五日午後四時頃約一時間ニ亘リ驟雨アリレ外晴

天ニシテ朝ハ東北ノ微風夕刻ハ西北ノ微風アリ其他

殆ト無風ナリ

夜間ハ後半夜月明アルモ他ハ暗夜ナリ

2 戦闘地ハ山地帯ニシテ地形著シク十分ノ一地図ト

相違シテ各高地ハ何レモ大ナル地隙ヨリ断絶シテ徒

23

0733

歩兵ノ通過ハ困難ナラスト雖モ歩兵重火器ハ却下或
ハ分解搬送ヲ以テ辛クシテ行動シ得車輛ハ全ク行動
シ得ス

水ハ地隙内ニ清水流レアルモ其ノ量僅少ニシテ單ニ大
隊ノ飲用水ヲ得ル程度ニ過キス

炊事ハ遠ク山下ノ部落ニ於テ實施シ之ヲ第一線
ニ分配セサル可カラサル情況ナリ

高地上ニハ耕作地アルモ單隊ノ直チニ利用シ得ヘキ作
物ニシク馬鈴薯ハ相當ニアリテ利用シ得タリ

³ 附近ノ住民ハ全ク逃走シテ殆ト其ノ姿ヲ見ス

ニ戰鬪前ニ於ケル彼我ノ態勢

ノ九月二日大隊ハ主力ヲ以テ大高崖ニ位置シ一部ヲ以テ永嘉堡及李信屯ヲ占領シ敵陣地ノ状態ヲ偵察中ナリ

ニ敵ハ九月一日夜永嘉堡附近ノ陣地ヲ徹シ後退シ數日前

ヨリ豫メ設備セル天鎮東方高地ノ線ニ陣地ヲ占領シアリ 25

ニ各時機戰鬪經過及之ニ關聯セル隣接團隊ノ動作

ノ九月二日午後一時頃電話ニ依リ鉄道修理ノ作業列車

永嘉堡ニ向ヒ前進中ナリトノ通報ヲ受ケ大隊長ハ第

五中隊(中一小隊附ス)ヲシテ其カ掩護ノ爲速カニ永嘉堡

馭ニ前進セシム

0735

2 次イテ午後三時頃篠原兵團ハ天鎖附近攻撃ノ夕ノ直チ
ニ永嘉堡ニ向ヒ前進中ナリ第二大隊ハ成ル可ク速ニ永
嘉堡ニ進出スヘイトノ命令ヲ受ク

依リテ大隊ハ直チニ現在ノ配備ヲ徹シ永嘉堡ニ向フ前進ヲ
準備ス

3 午後五時作業列車大高崖ニ到着同時聯隊通信班
到着酒井兵團通信班ト交代

次イテ午後五時三十分篠原兵團先頭部隊タル大泉
部隊大高崖ヲ通過永嘉堡ニ向フ

4 大隊ハ午後六時第一大隊一小隊ヲ大高崖ニ残置シ残置物件ハ

整理ニ當レルト共ニ兵團主力ノ掩護ニ任セシメ主力ヲ以テ
永嘉堡駅ニ向ヒ前進ヲ開始ス

途中李信屯北方ニ於テ聯隊本部ノ前進スルニ逢ヒ大
隊本部及機關銃隊ヲ同列車ニ搭乘殘部ヲ本林大尉ノ
指揮ヲ以テ永嘉堡駅ニ前進セシム

午後十時三十分大隊主力ハ永嘉堡駅ニ集結ヲ終リ同時
聯隊長ヨリ左記要旨ノ命令ヲ受ケ石咀屯ニ前進ス

命令要旨

一 第二大隊(第六中隊(一小隊ヲ欠ク)BIAヲ欠ク)ハ即時石咀屯ニ
前進シ同地及東南側高地ヲ占領シ當面ノ敵情地形

ヲ偵察スベシ

ニ搜索地域ノ境界ハ石咀屯北方渡河点李家寨南端及
夏家堡―李家寨道ヲ連ヌル線以南トス

線上以北ハ第一大隊到着迄大泉部隊擔任ス

懷安―天鎮道方面ニ本多兵團近ク進出ノ豫定ナリ

爾後大隊ハ第五中隊(MG)一小隊配屬ヲ堡子灣ニ出シ同

地ヲ占領李家寨方面及北方高地ノ敵情ヲ搜索監視

視哨ヲ石咀屯北方高地ニ配置セル外第七中隊宮田

少尉ノ率ユル一小隊ノ將校斥候ヲ張家河底東北方

△1230 高地方向ヨリ西方
△1250 高地方向ノ敵情ヲ偵察セシム

々第五中隊ハ午前九時堡子灣ニ達シ加藤齊藤兩將
校介候ヲ李家寨西南方ニ派遣ス兩介候ハ夫々李
家寨南方ノ敵狀地形ノ偵察ヲナセシノミナラス堡
子灣西南方高地ノ敵ニ對シ積極的ニ之ヲ攻撃シ
テ殆ント之ヲ殲滅セリ

8. 午後二時宮田介候ヨリ左ノ報告ヲ受ク

宮田介候報告

堡子灣ノ張家河底道北方高地ニ敵兵ナシ又其
西方^{A/250}高地稜線ニモ敵兵ヲ見ス

9. 九月三日午後三時十分主力ヲ以テ張家河底北方約三軒^{A/250}
高地並ニ其西北方高地線ヲ占領シ當面ノ敵陣地ニ對スル

攻穀準備シ命セラレ大隊(第六中隊一小隊ヲ欽ク)ハ直チニ
石咀山出發同半夜^{△1250}西北方高地ニ進出第七中隊(附一小隊
附ス)ヲ以テ其ノ前方高地ヲ第六中隊小山小隊ヲ以テ^{△1250}高
地ヲ占領シ當面ノ敵情地形ヲ偵察セシムルト共ニ殘余ヲ前記高地ニ集結ス
10 九月四日黎明前第一線中隊ノ報告ニ依リ第一線ノ前方約
一^一千^一米^一高地上ニ一連ノ敵警戒障地アリトノ報告ヲ受
ク天明後前方ヲ視察スレハ夏家鋪南方約二千五百
米稜線ヨリ元營北方高地東端ニ亘リ約十五名(輕機ヲ有ス)
内外ノ警戒部隊四ヶ所ニ障地ヲ占領シアルノミナラス天
鎮東北方^{△1230}高地及其ノ北方ニ掩蓋ヲ有スル三角斷
面障地ノ連接スルヲ望見ス同時敵ノ警戒部隊ハ時々

我ニ對シ射撃ヲ實施シ我カ作候ノ進入ヲ許サス
依リテ大隊長ハ更ニ前面ノ敵警戒陣地ヲ奪取シ前面
ノ敵情ヲ偵察スルニ決シ第七中隊(附一小隊ヲ附ス)ヲ以テ夏
家舗南方高地ノ敵ヲ第五中隊(一小隊ヲ附キ附一小隊ヲ附ス)
ヲ以テ元營北方高地東端ノ敵ヲ攻撃セシムルト共ニ機關
銃主力ヲ前記高地ニ陣地占領兩中隊ノ攻撃ヲ援助セシム
兩中隊ハ午前七時三十分攻撃ヲ開始シ午前八時三十分
分所命ノ地莫ク占領セリ

然レ共第五中隊ハ元營北方高地東端ヲ占領スルヤ其ノ
南方稜線並ニ前方前進陣地及主陣地ヨリ小銃及重

火器ノ楯射ヲ受ケテ其ノ第一線小隊ハ小隊長以下
数名ノ死傷ヲ受ク

午前九時三十分大隊長ハ第五中隊方面ノ激烈ナル戦ヲ
ヲ目撃スルト共ニ別紙要圖ヲ如キ敵情ノ報告ヲ受ク

直チニ殘余ヲ以テ第五中隊ニ増援シ其ノ占領地ヲ確保スル

ニ決シ大隊長ハ第二線タリシ第五中隊第六中隊ノ各一

小隊及機関銃主力ヲ提ケテ同地ニ急行シ第五中隊ノ一

小隊ヲ中隊ノ指揮下ニ復歸セシムルト共ニ機関銃主力

ヲ第一線ニ増加シ第五中隊ノ占領地ヲ確保シ更ニ其

ノ南方後線上ノ敵ヲ駆逐シ側面ノ掩護ヲ確實ニス

斯クシテ午後二時ニ至ル

此ノ間敵ハ連続的ニ我ニ猛射ヲ浴セ天鎖東南方敵砲兵
モ又時々我ヲ射撃ス夕メニ午後三時迄ニ死傷十三名ニ達シ第
五中隊第三小隊長亦負傷ス

12 午後二時頃以來友軍飛行機時々飛来シ時々高地ヲ
爆撃及機上射撃ス

敵ハ我飛行機ノ飛来スル瞬間一齊ニ掩蓋ニ入リテ沈黙ス
午後三時頃我カ飛行機大隊ノ情况ヲ認メ大隊直前ノ敵
前進陣地ヲ爆撃シ敵掩蓋並ニ後方交通路ヲ破壊ス
同時敵ハ掩蓋並ニ後方ニ迅避シ第一線ニ殆ント敵影ヲ見

サルヲ以テ之カ奪取スルノ好機ナリ貴隊之レヲ攻撃スル場合
飛行機ハ之トシ協力ストノ飛行隊仲西中尉ヨリ報告ヲ受ク
茲ニ於イテ大隊長ハ同陣地ノ占領ハ聯隊主力ノ行動並ニ
本多兵團ノ戦闘ニ大ナル影響ヲ有スヘキヲ以テ好機ヲ逸
セス飛行機ノ協力ノ許ニ直チニ敵陣地ヲ奪取スルニ決シ第
五中隊ヲ右第一線トシ第六中隊小山小隊ヲ左第一線トシ
機関銃主力ヲ第五中隊占領地域ニ位置シ第一線中隊ヲ
支援セシメ午後三時三十分我カ飛行機七機飛来セル時
期ヲ利用シ攻撃前進ヲ開始ス
我カ飛行機ハ頗ル適切ニ我ニ協力シ第一線ノ進出ニ伴ヒ

逐次敵陣地ヲ爆撃ス大隊ハ之カ支援ニ依リ一舉敵陣地ニ突入殘敵ヲ突破シ午後三時四十五分完全ニ敵前進陣地ヲ占領ス

此ノ際ニ於ケル我カ損害負傷二

敵ノ遺棄死体 三六

13 爾後大隊ハ第七中隊ヲ招致シ豫備隊トシ同地ヲ確保ス

此ノ際敗殘兵及新增加兵約百名ノ敵沈庄北側後線

ヲ占領シ 4/230 高地線ノ敵ニ呼應シ我レヲ猛射スルト共ニ 4/230

高地及天鎮東南方ノ敵砲兵盛ニ我レヲ射撃手ス

14 午後十時頃敵ノ一部我カ左翼ニ對シ夜襲シ来ルモ之レ

ヲ撃退ス

15 九月四日夜第一大隊ハ夏家堡方面ノ敵ヲ攻撃シアリシモ
當大隊方面ノ戦闘有利ニ進捗スルヲ以テ聯隊長ハ主
カヲ以テ當大隊方面ニ轉進スルニ決ス

依ツテ大隊長ハ益々占領地ノ確保ニ努ムルト共ニ^{4/230}高地ノ
敵ニ對シ攻撃ヲ準備ス

16 九月五日午前十時大隊ハ第一大隊ト交代シ^{4/230}西方高地
ニ集結スヘキ命ヲ受ケ午後七時第一大隊ト交代陣地ヲ
徹シ折命ノ地点ニ集結同地ニ於テ第六中隊ノ主力及
大隊砲小隊復歸シ大隊ハ完全ニ大隊長ノ隷下ニ入ル

17. 九月六日午後四時大隊長ハ聯隊長ヨリ^{△1230}高地附近ノ敵
ニ對シ薄暮攻撃ノ企圖ヲ示サレ石原大尉ノ指揮ヲ
以テ部隊ヲ元營北方高地ニ前進セシムルト共ニ大隊
長ハ攻撃準備ノ爲第一大隊長ノ許ニ至ル
18. 午後五時左記要旨ノ聯隊長命令ヲ受領ス

命令要旨

- 一 聯隊長ハ當面ノ敵ヲ攻撃シ一基手南陽河右岸高地
線ニ進出次イテ水桶寺十里堡ノ線ニ向ヒ前進ス
攻撃ノ重責ヲ右翼ニ指向ス
- 二 第一大隊右第一線^{△1230}高地ノ敵ヲ攻撃ス
- 三 第二大隊(第五中隊欠速射砲小队ヲ附ス)左第一線トナリ

午後六時三十分迄第一大隊ノ左ニ連繫シ⁴²³⁰高地南方
稜線、敵ヲ攻撃スヘシ

四第一線兩大隊ノ攻撃時期ハ午後七時^{予定}以^{ズル}モ別命ス
五兩大隊ノ統制線左ノ如シ

第一回⁴²³⁰高地ノ線

第二回嘉家宅西側南陽河ノ線

第一大隊ト、戰鬥地境⁴²⁵⁰高地——葛塚宅南端

本田兵團ト、戰鬥地境張家河底南端——鎮庄南端

六聯隊砲元營北側高地ヲ占領シ主トシテ⁴²³⁰高地並ニ
其ノ附近側防機能ヲ制壓

19. 大隊ハ右聯隊命令ニ基キ午後六時三十分別紙要図第

五ノ如ク展開ヲ完了ス

20 午後六時五十分歩兵砲及側射砲ヲ以テ前面ノ敵重火器
ノ制壓ヲ開始

21 午後七時十分攻撃開始同時主力機肉銃ヲ以テ⁴¹²³⁰高地及其
南方兩線上ノ敵ニ集中射撃ヲ實施シ第一線ノ前進ヲ支
援セシム

重火器一齊ニ銃砲火ヲ開クヤ 敵 矢 ハ全ク陣地内ニ姿
ヲ没シ瞬時ニシテ完全ニ制壓セラル

第一線ハ前記重火器ノ支援並ニ逐次迫リ来ル暮暮ニ蔽
ハル一帯ニ數個ノ地隙ヲ越へ敵陣地ニ突入ス

²²午後八時第一線ハ残存スル敵ヲ撃破シ完全ニ⁰¹²³⁰高地南方
稜線ヲ占領ス此ノ頃日全ク暮レ真暗トナル

大隊長ハ直チニ部隊ノ統制ヲ行ヒ聯隊本部ト連絡此ノ
頃第一大隊及聯隊本部モ⁰¹²³⁰高地ニ進出シアリ

²³爾後大隊長ハ歩兵砲速射砲及軍医ヲ嘉嘉家屯附近ニ
追及ヲ命レシカ掩護ニ第六中隊ノ一小隊ヲ残置ス

主力ハ地形ノ關係上聯隊命令ニ依リ第一大隊ノ後方ヲ南陽
河ノ線ニ向ヒ前進ス

途中地形鎖雜ノ爲重火器等ノ前進ノ遲滯並ニ殘敵
ノ抵抗等ニ依リ九月七日拂曉漸ク南陽河ノ線ニ進出シ得

爾後縱隊追撃ニ依リ處々ニ於テ敗殘兵ヲ掃蕩シツ、

第七中隊(附一小隊附ス)ヲ小大兵中隊トシ郭家言ト前堡

一水桶寺道ヲ前進シ午前十時水桶寺ニ到着

25 同地ニ於テ約百名内外ノ敵敗殘兵ト衝突之ヲ撃破ス

敵ハ約三十ノ遺棄死体ヲ殘レ潰走ス

26 當時ニ於ケル彼我損害ノ情況別紙附録第六ノ如シ

四 戦闘ノ成績並勝敗一決セル時ノ景況

九月四日大隊一部ヲ以テ元營北方高地ヲ攻撃スルヤ相

當執拗ナル抵抗ヲ試ミタルモ ⁰¹²³⁰高地ノ線ヲ攻撃スルニ當

リテハ我カ重火器ノ全カヲ以テスル集中射撃ヲ實施セル

トコロ殆ント大ナル抵抗ヲナスヨドナク陣地ヲ占領シ得タリ

² Δ1230 高地攻撃ニ方リ重火器一隊ヲニ射撃ヲ開始シ第一線

前進ヲ開始セントスルヤ Δ1230 高地南側ニ於イテ敵ハ燈火信

號ヲ行ヒ之ニ應シ天鎮南方高地上ニテモ信號ヲナセルヲ

見ル從來ノ例ニ依リテ見レハ退却ノ徴ニレテ本陣地ハ

^{Δ1230} 高地ノ奪取ニアリ瓦解セルモノト判断セラル

³ 敵ノ退却ハ統一セル退却ヲ實施シ得スレテ混乱退却セル

モノ、如ク戰場追撃中到ル所殘兵アリ兵器特ニ彈藥ハ

各所ニ放棄セラレアリ

⁴ 水桶寺ノ衝突ニ方リテハ敵ノ殘兵ハ全ク戰意ナク潰走スルノミナリ

0752

五 戦闘後ニ於ケル行動

九月七日正午頃兵團主力水桶寺ニ追及シ來タリ大隊ハ主力(第五中隊欠)ノ前兵トナリ水桶寺―大平堡―羅文皂―奶奶廟ヲ經テ大師庄ニ向ヒ前進ス

第五中隊ハ左側衛トシテ上莫家堡ヨリ李家屯ヲ經テ大師庄ニ向ヒ前進ス

午後九時旅團主力ハ奶奶廟ニ聯隊主力ハ謝家庄ニ露營シ大隊ハ燕家堡ニ位置シ前哨トナル

九月八日朝迄ニ偵察セル結果陽高西北方高地迄敵兵ナシ

六 其他参考トナルハキ事項

1 部落以外、敵、夜間ハ概テ掩蔽部落^等入りテ拂曉各種
部署ニ就クモノ、如シ

故ニ拂曉ハ一般ニ部署ヲ明瞭ニ暴露ス

2 敵ハ飛行機及重機関銃ヲ恐レアリ、飛行機ノ行動間並ニ
重機関銃ノ制壓間ハ我カ行動ヲナスニ便ナリ

3 敵砲兵及迫撃砲ノ射撃ハ不發多シ

4 我カ歩兵砲速射砲等ハ本戦闘ニ於テ辛シテ追及シ本陣
地攻撃ニ間ニ會ヒタルモ爾後ノ追撃ハ追及シ得ス

是非馱載編制トスルヲ要ス

5 本戦闘間炊事並ニ糧食ノ補給困難ニシテ殆ント現地ニ

於ケル馬鈴薯等ニヨリ飢ラ満セリ

附 録

- 一 敵警戒陣地攻撃命令
- 二 前進陣地攻撃命令
- 三 本陣地攻撃命令
- 四 前進陣地攻撃迄ノ要圖
- 五 本陣地攻撃部署要圖
- 六 死傷表
- 七 鹵獲表

八武器彈藥消耗表

46

0756

植作命甲第三四號

第二大隊命令

九月四日 午前九時
於二五・高地西北方本部

一 當面ノ敵情諸官目撃ノ通り

二 大隊ハ前面ノ敵警戒陣地ヲ直ニ奪取セントス

三 第七中隊(所一小隊ヲ屬ス)ハ直ニ前面高地ノ敵陣地ヲ奪取シ標

高ニニニ高地以北ノ敵情ヲ搜索スヘシ

四 第五中隊(一小隊及所一小隊屬ス)ハ直ニ望樓南方高地ノ敵ヲ駆逐シ

同地ヲ占領シ標高ニニニ高地及其南方ノ敵陣地情況ヲ

偵察スヘシ

五 機關銃中隊主力ハ現在地附近ニ陣地ヲ占領シ適時第一線兩

中隊ノ攻撃ニ協力スヘシ

第五第六中隊ノ各一小隊豫備隊トス

大予ハ依然現在地ニ在リ

大隊長

植田少佐

下達法
各隊長に同達ス

植作命甲第三五號

第二大隊命令

九月四日午後三時四十分
於元營北方高地本部

一大隊直ニ當面ノ敵前進陣地ヲ攻撃セントス
之カ爲重点ヲ右翼ニ保持ス

二第五中隊右第一線 第六中隊ノ一小隊左第一線

第五中隊ハ前面最高地ノ敵陣地ヲ奪取

第六中隊ノ一小隊ハ第五中隊ニ連繫シ其ノ左ノ敵陣地ヲ奪取

三機關銃中隊ハ全カヲ以テ現在地ニ陣地ヲ占領シ前進陣地ノ敵

並ニ適時標高一二五。高地及其ノ北側ノ敵自動火器ヲ制壓

シ第一線中隊ノ攻撃ヲ協カスヘシ

四軍醫ハ現在地ニ縮帶所ヲ開設シアルヘシ

五大隊長ハ第五中隊ノ左翼後ヲ前進ス

大隊長 植田 少佐

下達法 口達筆記

植作命甲第三九號

攻撃命令

九月六日午後六時
於花庄北方高地本部

一 敵陣地ノ情況諸信目撃手ノ通リ

二 大隊ハ重点ヲ右翼ニ保持シ右第一線大隊ニ連繫不シ獨立標高

二五。高地傾斜變換線以南ノ稜線ニ敵陣地ヲ攻撃セントス

本田兵團ハ高地南方地隙以南ノ敵ヲ攻撃

三 第七中隊ニ小隊銃機關銃一小隊屬ス左第一線傾斜變換線南

側丘陵ノ陣地ヲ攻撃

第六中隊ニ小隊銃機關銃一小隊屬ス右第一線第七中隊ニ連繫不シ

其ノ南方丘陵ノ陣地ヲ攻撃

一 機關銃中隊主力ハ現在地ニ陣地ヲ占領シ第一線ノ攻撃前進ト

同時ニ射撃ヲ開始シ當面ノ敵特ニ第七中隊正面ノ敵ヲ制壓

又適時三角断面陣地及沉庄方面ヨリノ側防火器ヲ制壓

五大隊砲小隊ハヨリ高地北側ニ陣地ヲ占領シ大隊正面ノ敵重兵器

及獨立標高ニニ、高地及其ノ北方ニ現出ラ豫想ス敵重器ヲ制
壓スヘシ

大速射砲中隊ハ大隊砲小隊附近ニ陣地ヲ占領シ主トシテ獨立標

高一ニエ。高地及其ノ北側ニ出現スル敵自動火器ヲ制壓

セ第一線部隊ノ攻撃ヲ前進ハ午後七時ト豫定スルモ別命ス

大隊砲及速射砲ハ午後六時五十分射撃ヲ開始スヘシ

ハ大隊ノ統制線ヲ如シ

第一回敵陣地前南北ニ連テル線

第一線兩中隊ハ同線進出後遂次部隊ヲ集結シ夜間ノ態勢ヲ移シ

第二回聯隊統制線ニ同シ

第二回以後ノ統制線及以後ノ行動ニ在リテハ別ノ命ス

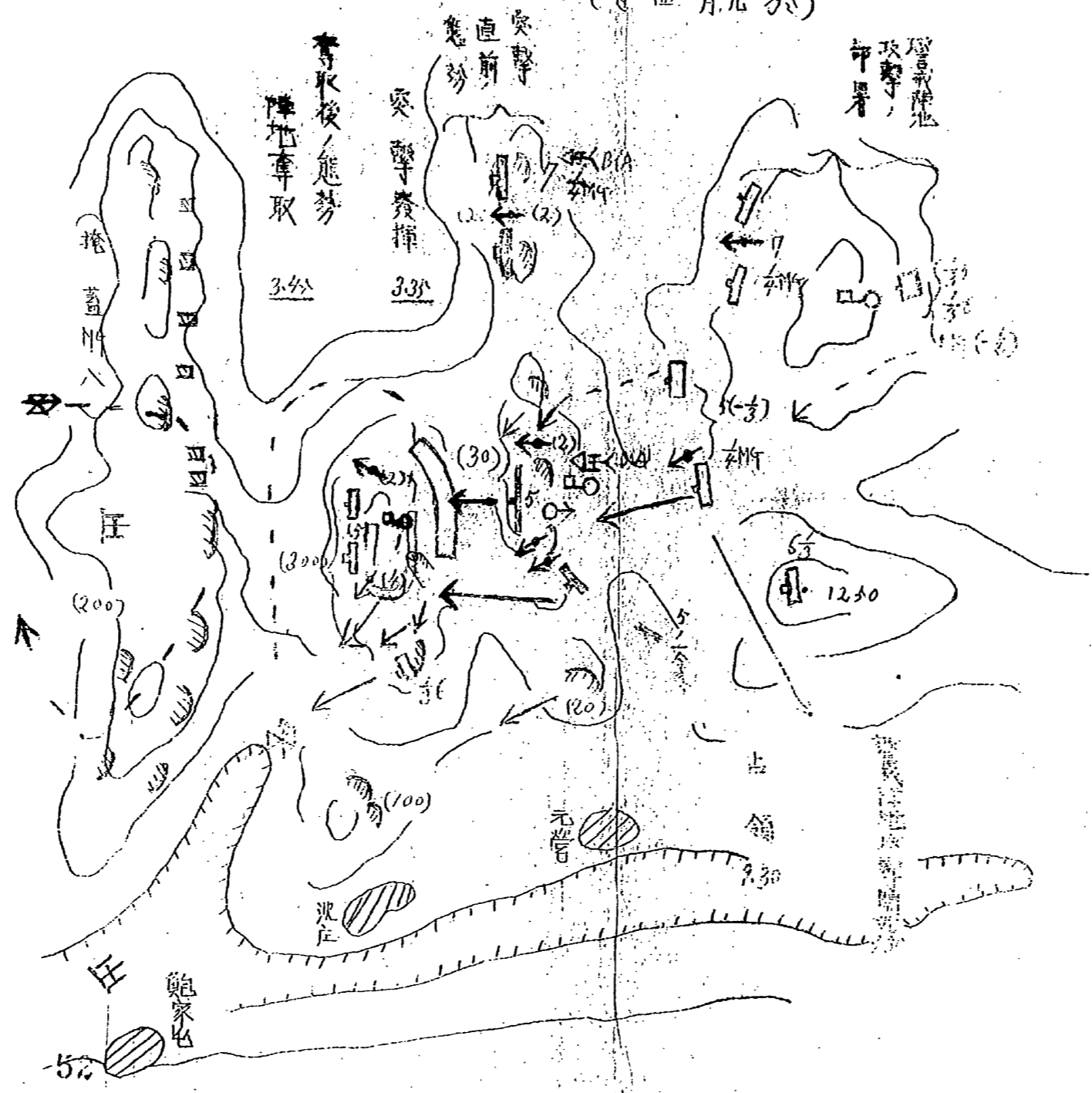
九兩餘諸隊ハ小山少尉ノ指揮ヲ以テ豫備隊中隊ノ後方前進

十軍醫官ハ第一大隊軍醫ト協力シテ左營北側高地ニ隊縮帶所ヲ開設スヘシ

大隊長 植田少佐

下達法 口達筆記

圖要署部擊攻地高之北東鎮天隊大ニ第
(日四月九於)

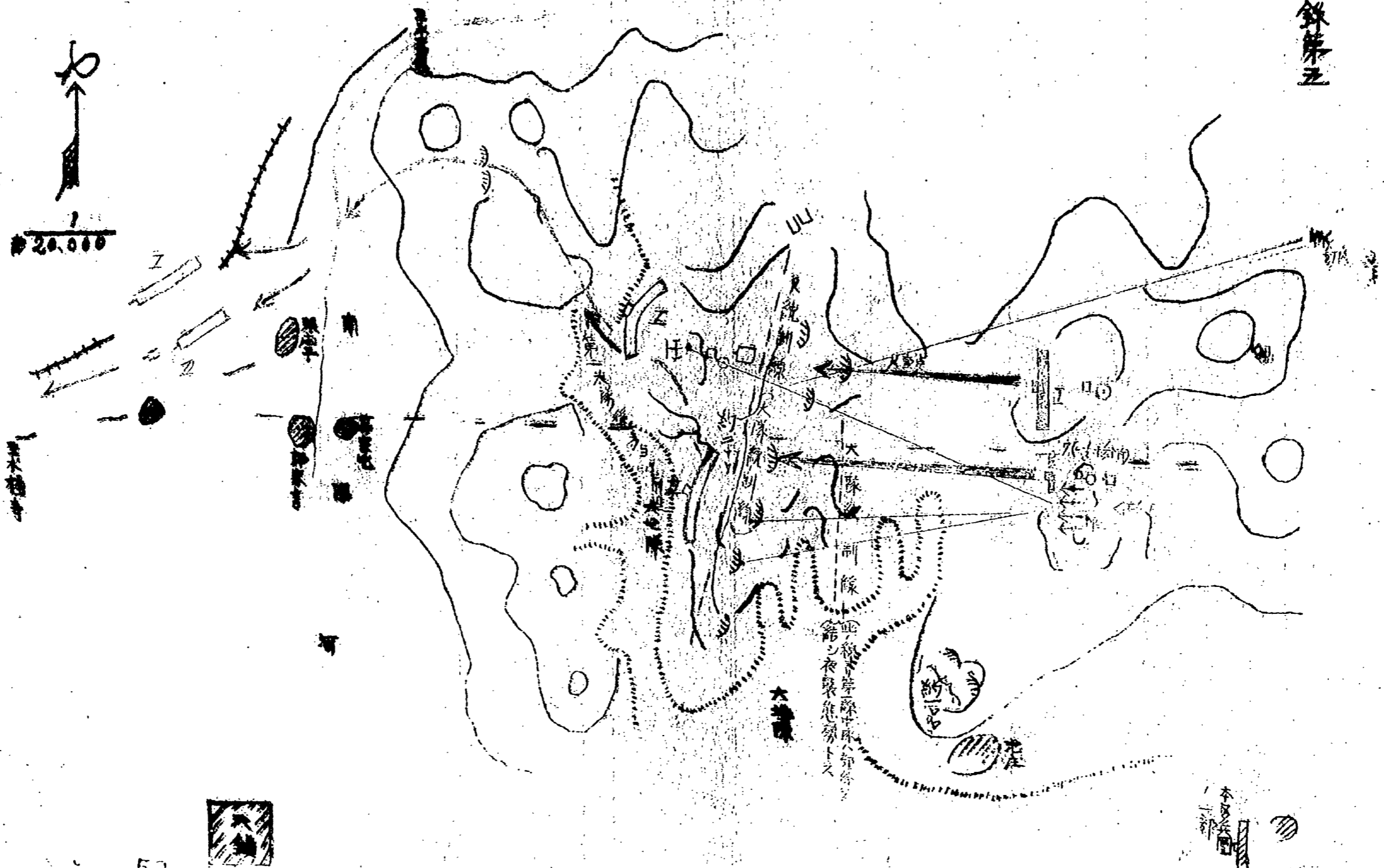


附録第Ⅳ

0762

圖 軍部專攻地陣敵近附地高。三二一
 (分十時七夜午日大月九)

附錄第五



53

0763

自九月三日
至九月七日

天鎮附近、戦斗死傷表 第二大隊

隊 號	戰斗参加人馬		戦死		戦傷	
	戦 斗 参 加 人 馬	馬 匹 將 校 下 官	兵 計	馬 匹 將 校 下 官	兵 計	馬 匹
大隊本部	四	(三)	一	一	一	二
第五中隊	三		一		三	五
第六中隊	三				二	九
第七中隊	三				三	三
機關銃中隊	三	(六)			四	四
大隊砲小隊	三	(六)			二	八
合計	五		一		五	二
尚輕傷シテ隊中ニ在ル者						
准士官 一名						
兵 一名						
不明						
生死						

附録第七

昭和十二年九月七日

歩兵第三十聯隊第二大隊

鹵獲表

考 備	員 数	区 分		種 類	利 品
		將 校	准下兵馬匹	倭 膚 戰	
一携行シ得サルヲ以テ破棄ス	一六		小銃		
	五		輕機		
	若干		突包		
	一三〇		器具		
	一〇〇		手榴彈		
	四八		遺棄死体		其ノ他

附録第八

昭和十二年九月七日 歩兵第三聯隊第二大隊 武器彈藥損耗表

考	備	計	歩兵砲小隊	機 園 銃 隊	第 七 中 隊	第 六 中 隊	第 五 中 隊	大 隊 本 部	隊 區 種		消 費 彈 藥 損 失 武 器 損 耗 要
									銃	小 銃	
		4074		40	200	900	2874	60	銃	小	費
		1704			250	120	1334		機	重	損
		12300		12300					機	重	失
		20	20						砲	兵	武
		40					40		筒	擲	器
		2			1	1			彈	榴	損
		77		5			74		銃	拳	耗
		2				1	1		銃	小	要
		1					1		機	重	
									機	重	
		1				1			銃	拳	

自九月五日 天鎮附近
至九月七日 戰鬥終了

歩兵第三聯隊第三大隊將校職員表

大隊本部	大隊長 少佐 植田 勇 副官 ○少尉 熊倉菊次郎 代中尉 遠家 龜市 主計 少尉 藤田三子吉 軍医 中尉 早川 鈞郎			5 大尉 林 司馬男			1 中尉 加藤 恒安		
	7 大尉 森 康則			6 大尉 石原 英二			2 ○少尉 高見 澤孝(4)		
中隊長	M 大尉 濱 久			3 大尉 石原 英二			3 代准尉 池田 徳治		
	G 大尉 濱 久			2 少尉 宮田 金吾			2 ○少尉 安田 寅雄		
小隊長	1 准尉 傳田 鹿藏			1 少尉 安齊 實			3 代准尉 齊藤 民藏(4)		
	2 准尉 桐生 憲司			2 少尉 小山 永久			2 代准尉 古垣 兼隆		
考	3 准尉 龍澤 嘉長			3 准尉 嘉村 省司			1 代准尉 遠家 龜市		
	4 准尉 龍澤 嘉長			1 准尉 戸塚 藤五郎			1 代准尉 遠家 龜市		
備	1 ○印ハ重傷者ヲ示ス			1 准尉 戸塚 藤五郎			1 代准尉 遠家 龜市		
	2 氏名下()内数字ハ戦死受傷、日時ヲ示ス			2 少尉 大類 仁一			1 代准尉 遠家 龜市		
考	3 氏名上代ハ同職代理ヲ示			1 准尉 大類 仁一			1 代准尉 遠家 龜市		
	二第六中隊主力五日大隊長、隷下ニ入ル			1 准尉 大類 仁一			1 代准尉 遠家 龜市		
考	三第七中隊 安齊少尉聯隊本部ヨリ大隊復歸ス			1 准尉 大類 仁一			1 代准尉 遠家 龜市		